

1 地域ボランティアの方々の活躍について

スクールサポートネットワークの取り組み

- ・防犯ボランティアの方々の登下校の子どもたちの見守り活動
- ・放課後チャレンジスクール・土曜チャレンジスクールでの活動
- ・図書ボランティアの方の人形劇や読み聞かせ
- ・地域の運動会に子どもたちがボランティアとして参加
- ・地域の餅つき大会に子どもたちがボランティアとして参加
- ・保護者の方々が生活科や家庭科などの授業をサポート など



学校と地域の連携・協働が必要

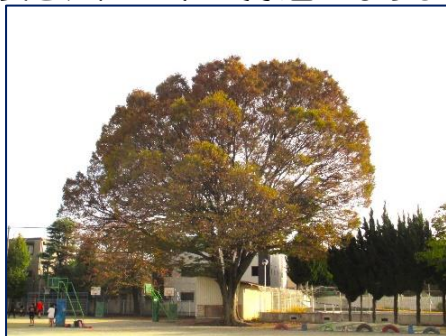
求められるものとは・・・

- ◆これからの時代を生き抜く力の育成（学校だけでは得られない知識・経験・能力）
- ◆地域住民が自ら地域を創っていくという「主体的な意識」への転換

文部科学省「これからの学校と地域」抜粋

2 学校敷地内の樹木たち

紅葉を愛でる時間が短くなったように感じます。11月14日、東京で「木枯らし1号」が発表され、一気に冬景色となりました。校庭の樹木の落葉は、これからが本番です。



※ 「けやき」は冬の装いです。



「サルスベリ」冬支度!



3 落ち葉の季節に必要な CC 活動（学校敷地内及び周辺道路の清掃）を実施

- ✧ 11月21日（火）8時35分開始！ 防犯ボランティアの方が11名参加してくださいました。
防犯ボランティアの方と子どもたちが協力をして、学校敷地内と地域の清掃を行いました。



☀ 6年生と向かい合い、挨拶をして清掃開始です！



🧹 子どもたちと協力して！



☆約15分後、学校周辺がきれいになりました。

2 土曜チャレンジスクールで盆栽教室を体験しました。（松雪園にて）



盆栽の育て方

- 置き場： 風通しと日当たり
- 水やり： 鉢の下から水が出るまで
- 肥料： 肥料を置きましょう
- 植替え： 3年に1度
- 消毒： 虫がつかないように
- 芽摘み・剪定： 伸びた芽や枝を切る
- 針金かけ： 盆栽の形に整える



・盆栽教室の講師の方々

- ◆ 盆栽は生きている！
- ◆ 大切なのは、「水」「空気」「太陽」です。水やりを忘れない、風通しの良い場所、日当たりのよい場所で育てましょう！
- ◆ さいたま市は、「盆栽」で有名なまち